



第6回 卒業証書授与式 9年生が立派に巣立っていきました

3月9日(水)は、市内中学校・義務教育学校の卒業証書授与式でした。新型コロナウイルス感染症を予防する観点から、在校生が参加したのは、代表1名のみでした。児童生徒会代表(8年生)が「送辞」を読みました。それに応えるように、前児童生徒会長(9年生代表)が「答辞」を読みました。どちらも心のこもった素晴らしい内容でした。



式辞では、2月末にいただいた「防災まちづくり大賞」に関連して次のように話しました。

先日、この盾と賞状を地域のあいさつ運動できて下さった方々にお見せしました。その翌日、お一人がこうおっしゃいました。「素晴らしい賞をもらったこと、仲間にも伝えました。オレンジキャップだって、この賞をもらうほんの少しでも力になってるんだから、プライドを持って皆さん、また頑張りましょう。」

その言葉が、心に残りました。自分ごとのように賞を誇りに感じてくれる。それは、地域に出て学んだり、地域を大事にしようとする君たちの姿があったからです。学校を作ってきた、この賞を受賞したのは、皆さんなのです。

9年生がつないできた塩浜学園の歴史。「塩浜学園プライド」として育ててまいりました。そして、その背中を見てきた後輩たちが、更に発展させてくれることを期待しています。

■ 9年生を送る会 (3月4日)

3月4日は、「9年生を送る会」でした。1～4年生は各クラスで趣向を凝らした動画を準備し、9年生への感謝の思いを伝えました。かわいらしい本気のメッセージは、9年生の心にストレートに届いたようです。5・6年生は対面で「トーンチャイム」に挑戦。9年生の思い出の曲を披露しました。7年生は招待状を作成しました。8年生は、工夫を凝らした動画を作成して楽しい時間を提供してくれました。1～8年が気持ちを込めて作り上げたこの行事は、まさに義務教育学校ならではの取り組みとなりました。送る側・送られる側ともに心温まる時間になりました。

発表の映像／退場の花道
学級／5・6年の発表／招待状



年度末に「あゆみ・通知表」を渡します ～ 評定について ～

学年末の評価の意味を込めてあゆみ・通知表をお渡しします。「塩浜の風（第8号）＝HP 参照」でもお伝えしましたが、本年度より後期課程の評価は3期制です。これまで途中段階でのお知らせでしたが、年度末にお渡しするのが完全版となります。「評定」を算出する際は、3つの観点の到達度を総合的に判断して行います。いずれも「観点」に連動する形で「評定」が算出されます。3学期制ゆえに、一部どちらにもなりえる可能性が残ります。具体的には、①知識・技能の観点評価が1学期B・2学期A・3学期Bとなっても年間の観点評価がAになる場合が考えられます。「B」と判断したものがAに近いBである場合は、3つの総合判断がAになる場合があるということです。以上のような点をふまえてご覧ください。

【重要】コロナ禍の学校 ～感染症を防ぎながら、教育活動を前に進めます～

まん延防止等重点措置（3/21まで）の延長を受けて

・新年度の入学式・後期課程始業式については、卒業式と同様の対応をいたします。

日時は、4月11日（月）参加者は、新1・7年生・教職員・保護者（2名まで）・学校運営協議会委員・PTA会長です。該当学年以外は、卒業式と同様に「臨時休業」とする予定です。

塩浜学園ナウ 学校の教育活動の様子などをお知らせします

■ 塩浜ふるさと防災科の取り組みが全国的に認められました！

防災まちづくり大賞の「日本防火・防災協会長賞」を受賞しました。PTAだより（3月9日発行）でご紹介いただいたので、ここでは割愛します。（後日、千葉日報に掲載される予定です。）

■ 6年生 前期課程のまとめと進級について

6年生は、前期課程のまとめと進級に向けての準備を行っています。義務教育学校である塩浜学園は、昨年度から「前期課程修了式」の実施を取りやめました。しかし、保護者の方々から「何か区切りになる会があるとありがたい」との声を受けて、児童の意見を取り入れながら、新しい発想で以下のような取り組みを試行します。（6年生にはご案内済みです。）



3/10(木)の親睦会の様子

最後、準備担当者に拍手しました

- ①3/10(木) 親睦会 福栄スポーツ広場（校外学習の代替）弁当持参 レクリエーション
- ②3/18(金) 感謝の会 本校 下校見守りオレンジキャップの方々へのお礼の会
- ③3/19(土) 思い出行事 本校校庭 前期課程の思い出づくり、コミュニティクラブが主催
- ④3/25(金) 修了式 本校 昨年度同様、修了式の中で一人一人修了証書授与

これに加えて、3月1日（火）に、6年生の音楽の授業で日本ブラインドサッカー協会の方々をお迎えして「ブラインドサッカー」を体験しました。「音の動きや役割について考えよう」という学習です。市川市が採択している教科書にも記載されています。児童の感想（抜粋）はこちら → → →



■ 球技大会（9・8・7年）

3月は、9年（2日）・8年（10日）・7年（11日）が球技大会を実施しました。

取り組んだ競技は、9年は、ドッジボール・全員リレー・ソフトボール・バスケット、8年は、バレー・バドミントン・卓球・ドッジボール、7年は、バレー・ドッジボールでした。対戦方法、形式などは各学年体育委員を中心に決めて臨みました。それぞれ、楽しい時間となりました。



ドッジボール（9年生）

バドミントン・バレー（8年生）

バレー（7年生）

「心の健康」を考える取り組み 学校評価を「つなぐ」取り組み その2

第19号でお伝えした「第2回保護者アンケートの分析・対応のその後」のつづきを報告します。

「ことばは、仙人といっしょに考える シリーズその2」は、2か所に分けて掲示しています。

2階 調べ学習室前の共有スペース ・ 1階 相談室横

児童生徒が「ふと立ち止まり、考える」「からかいをなくす」ための環境作りの一環です。

せんじん いっしょ かんが ことば仙人といっしょに考える シリーズその2 を掲示しました!

〈 2階 調べ学習室の前（共有スペース近く） 〉

〈 1階 相談室の横 〉

相手の気持ちを受けとめながら、自分の気持ちも上手に伝えることができれば、いいかな。みんさんどうかな？自分の伝え方を振り返りながら、ぜひ時間のあるときに、読んでみてほしいのじゃ。

■ 学校生活・部活動での活躍 ※ HP版では、個人名は省略します。

第74回千葉県小・中・高校書初め展覧会

書星会賞 9年生・7年生 特選 9年生

五市合同技術・家庭科作品展 入選

(技術科) 7年生 4名

(家庭科) 9年生 4名

第22回市川手児奈文学賞 川柳部門 入選 3年生

※ この他、外部で活躍している児童生徒についても表彰しました。(2月・3月)



9年生 卒業制作 校歌の歌詞板

3月1日に掲示しました。

今回は、その完成作品をHPにて紹介します。



塩浜学園の先生方と若者たちへのメッセージ 第12弾

「スペシャル・トーク」の第12弾は、本校の児童・保護者の通訳で来ていただいている先生です。市川市が作成している国際政策課のYouTube動画に参加されています。タイトルは「世界の食卓」です。以下は、市川市HPに掲載されている案内文です。「世界の食卓」は、右のQRコードからアクセスしてください。



市川市は、市民の約30人に1人、16,540人も外国人住民が暮らしており、国籍数も103か国・地域という多文化で国際的な都市です(令和4年1月末現在)。出入国管理庁によると、外国人の人口が全国で20番目となっています(令和3年6月現在)。

国際都市・市川市では、言語・文化・習慣の違いを互いに寛容し、すべての市民が地域社会の一員として共に生きていく「多文化共生社会」となることを目指し、様々な取り組みを行っています。この「世界の食卓から」では、そんな外国にルーツをもつ皆さんに、日本の食文化の代表とも言える「お弁当」を通して、海外のランチを紹介してもらいます。市川市民の多国籍な食文化を「お弁当」で楽しみながら、味わってみませんか。

編集後記(塩浜の風発行、1年間を振り返って)

4月16日、塩浜から「大いなる風」を!!のタイトルで書きはじめた「塩浜の風(第1号)」では、原則毎月1日に発行としましたが、その後、お伝えする情報量の多さから「毎月1日・15日発行」に変更し、22号までできました。「より早い段階での情報提供を・・・」を心がけて編集して参りました。毎号B4版表裏の紙面にお付き合いいただき、ありがとうございました。